

適用範囲		モデル名		U-10-5S	
		適用号機		20001～	
区分	検査箇所	検査項目（条件）		単位	検査基準値
エンジン	エンジン本体 【非電子制御式】	エンジン回転速度 ハイアイドルリング ローアイドルリング （冷却水温） （作動油温）		min ⁻¹ min ⁻¹ （℃） （℃）	2350 1100 ～ 1300 (50≧) (50±5)
		弁すき間 吸気弁 隙間 排気弁 隙間 （測定条件）		mm mm （℃）	0.145 ～ 0.185 0.145 ～ 0.185 (冷態時)
		圧縮圧力又は気筒間圧縮圧力差 （冷却水温） （回転速度）		MPa kgf/cm2 （℃） (rpm)	2.85～3.23 29.1～32.9 (80～90) (250rpm)
		燃料装置		噴射ノズルの燃料噴射開始圧力	MPa kgf/cm2
	冷却装置	ファン駆動ベルトの張り [測定位置・条件] （中間を指で押す力） kgとNの両方で表記		mm N・m kgf	7 オルタネータ～クランクプーリ 98 10
	走行装置	走行性能	最高速度	1速	秒
2 速				7.2 ～ 8.8	
[測定方法・条件]			[図 No.7]		
履帯 (クローラベルト)		ゴムベルト	張り (たわみ量)	mm	8 ～ 13
			[測定方法・条件(図面番号表示)]		[図 No.5]
		L・D寸法			D
		鉄シュー	張り (たわみ量)	mm	—
			[測定方法・条件(図面番号表示)]		—
L・D寸法			—		
	リンクピッチの伸び	mm	—		
	[測定方法・条件]		—		
	履板取付けボルト締付けトルク	N・m kg・m	—		
	[測定方法・条件]		—		

適用範囲		モデル名			
		適用号機			
区分	検査箇所	検査項目（条件）		単位	
動力伝達装置	クレーン時の旋回速度	2回転の所要時間		秒	
		エンジン回転数		rpm	
		測定姿勢		参照図	

適用範囲		モデル名		U-10-5S	
		適用号機		20001～	
区分	検査箇所	検査項目（条件）	単位	検査基準値	
作業装置	作業機自然降下	バケット先端位置 (測定時間) (作動油温) 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm (分) (℃)	—	
		シリンダ自然伸縮	ブームシリンダ 作業装置姿勢 (図面番号表示)	mm 負荷kg	20≧ 39.6 [図 No.1]
	アームシリンダ 作業装置姿勢 (図面番号表示)		mm 負荷kg	11≧ 39.6 [図 No.1]	
	バケットシリンダ 作業装置姿勢 (図面番号表示)		mm	10≧ 39.6 [図 No.1]	
	ブレードシリンダ 作業装置姿勢 (図面番号表示) (測定時間) (作動油温)		mm (℃)	20≧ (50±5)	
	作業機速度		ブーム 上げ	sec	2.2 ～ 2.8
			作業装置姿勢 下げ (図面番号表示)		2.5 ～ 3.1 [図 No.2]
			アームシリンダ伸ばし	sec	3.7 ～ 4.3
			縮め	sec	2.5 ～ 3.1
		作業装置姿勢 (図面番号表示)		[図 No.3]	
バケットシリンダ伸ばし		sec	2.6 ～ 3.2		
	縮め	sec	1.7 ～ 2.3		
	作業装置姿勢 (図面番号表示) 性能測定条件 (荷重・設定モード等)		[図 No.4] [無負荷]		
油圧装置	油圧回路設定圧力	主回路設定圧力	MPa	17.7	
		性能測定条件 *油温 (設定モード等) *エンジン回転	kgf/cm2 (℃) (rpm)	180 (50±5) (フル回転)	
動力伝達装置	旋回ベアリング取付けボルトの	アウトレース取付けボルトの締付けトルク	N・m kgf・m	107～117.7 10.9 ～12	
		インナレース取付けボルトの締付けトルク	N・m kgf・m	107～117.7 10.9 ～12	
	旋回減速機取付けボルトの締付	油圧モータ取付けボルトの締付けトルク	N・m kgf・m	166.7～196.1 17.0～20.0	
		旋回減速機取付けボルトの締付けトルク	N・m kgf・m	—	
	備考				

★印：新車基準値を表す。